

# みるみるわかる！ エラー原因 究明術

オペレータ認証/  
操作ログ機能編



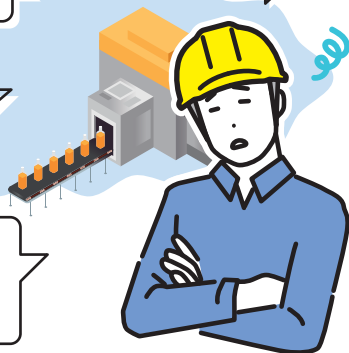
## 保全業務で、こんなお悩みは ありませんか？

現場から  
素早い復旧を  
求められて大変…

誰がどの設定を  
変えたかわからない…

上司からは  
対策しろと言われるし…

保全業務、  
大変すぎる！



GOTなら  
トレーサビリティの情報から  
エラー原因を究明できます！

## 保全担当の日々はつらいよ…



## 過去の分析だって大変…!



オペレータの記憶頼りは**もう限界!!**

# GOTなら素早く原因究明!

## 2つの機能で 死角なし!

オペレータ認証機能

&

操作ログ機能

POINT

## GOT操作のログイン管理

今後は社員証で  
ログインしてから  
操作をお願いします!

わかりました!



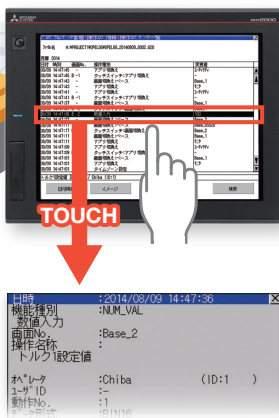
POINT

## 製品不良発生時も、 操作の詳細が一目瞭然

製品不良が起きた  
原因は…これだ!

TOUCH

この数値変更が!  
操作した千葉さんに  
状況を聞いてみよう



## あっという間に原因究明!



# オペレータ認証機能

## オペレータの ログイン管理を実現



ログイン後、操作画面へ

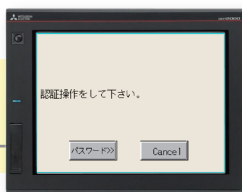


オペレータ名と  
パスワードを入力

### ✓ RFIDなどの 外部認証機器と連携可能



社員証を  
そのまま使えるね!



パスワード入力との併用もできます。

### ✓ オペレータごとに操作・閲覧の 権限を細かく設定可能

操作 ○  
閲覧 ○



オペレータA

操作 ✕  
閲覧 ○



オペレータB

意図しない操作を  
防げるので安心

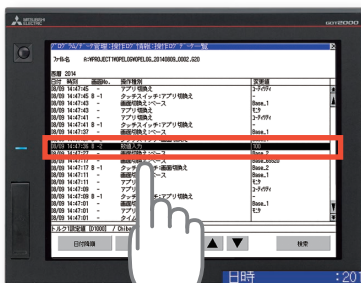


# 操作ログ機能

## パソコンいらず!

# GOT上で操作ログを確認

操作ログ一覧



確認したい  
操作ログの行を  
タッチ

詳細情報

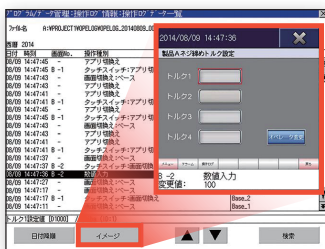
「いつ・誰が・何を・  
どのように」がわかる!\*



日時	: 2014/08/09 14:47:36
機能種別	: NUM_VAL
数値入力	
画面No.	: Base_2
操作名称	:
トルク1設定値	
オペレータ	: Chiba (ID:1)
ユーザID	: -
動作No.	: 1
データ形式	: BIN16
デマ/仮名	: D1000
変更値	: 100
変更値(操作)	: 100
変更前値	: 10
変更前値(表示)	: 10

\*「誰が」の情報はオペレータ認証機能の併用が必要です。

## より詳細な状況をイメージできる!



操作ログの詳細情報は  
実際の操作画面と照らし  
合わせて確認できます。

普通の  
操作画面だから  
イメージしやすい



## 操作ログの書き出しに対応

CSVまたはUnicode®テキスト  
ファイルに変換し、SDメモ리카ード・  
USBメモリを経由してパソコンで  
確認できます。

報告書作成に  
たすかる~



オペレータ認証機能、操作ログ機能の詳細は、  
こちらからご覧いただけます。

**オペレータ認証機能**

**CLICK**

**操作ログ機能**

**CLICK**

設定方法の詳細は、  
こちらからご覧いただけます。

**GT Designer3の  
設定方法**

**CLICK**

**GOT上での  
操作方法**

**CLICK**

\*紹介している機能ごとに対応しているGOTの機種が異なります。  
詳細は、上記の「GT Designer3の設定方法」からマニュアルでご確認ください。

Unicode、Unicodeロゴは各国におけるUnicode, Inc.の登録商標または商標です。

